MISATO Town Assembly

美郷町議会だより

2023 10 No.68
発行／宮崎県美郷町議会
編集／議会広報広聴特別委員会 広報部会
〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137

■第3回定例会
令和4年度決算認定等 ……2～5P
■第3回・第4回臨時会 ……6P
■議会活動報告 ……6～7P
■町政を問う！
～第3回定例会一般質問～ ……8～10P
■議員のひと言コーナー ……10P
■あれからどうなった？～追跡調査～……11P
■美郷町の元気びと／編集後記 ……12P

議会だよりはスマートフォンやパソコン、タブレットからでもご覧になれます。

友枝（ともえだ） 雅代（まさよ） さん
（うなま保育所長）

保護者や地域の皆様に暖かく支えられて子どもたちは伸び伸びと素直に成長しています。

地域の方に親しまれる保育所をみんなでつくっていきます。

山本（やまもと） さおり さん
（田代保育所長）

『やりたい！』気持ちを大切に、笑顔いっぱいの保育所にします！

猪股（いのまた） 三枝（みえ） さん
（みかど保育所長）

令和4年度
決算

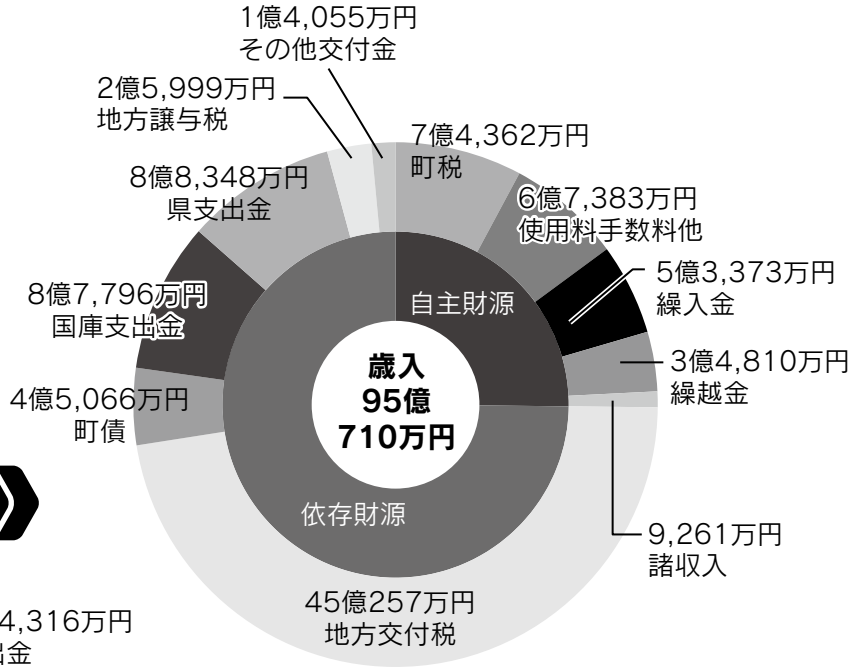
121億2,351万円を認定

一般会計89億　特別会計25億　病院会計6億

その使われ方は…？

第3回定例会が9月1日から15日までの15日間の日程で開会されました。

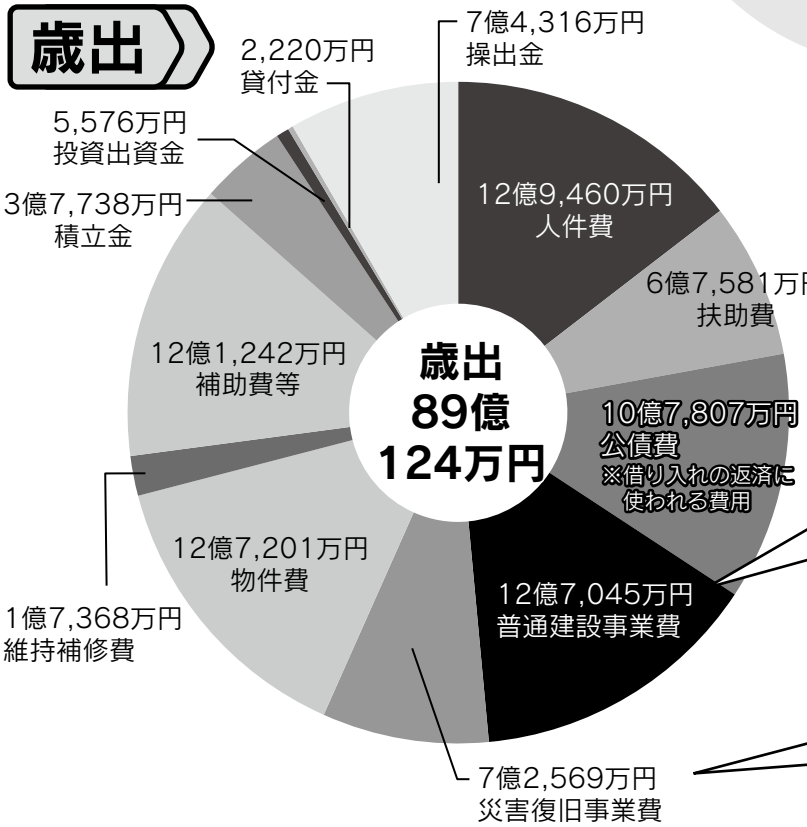
今回の定例会では、令和4年度の決算について特別会計、病院会計を含む計8会計を決算審査特別委員会にて審査し、121億2,351万円の支出を認定しました。



一般会計

歳入

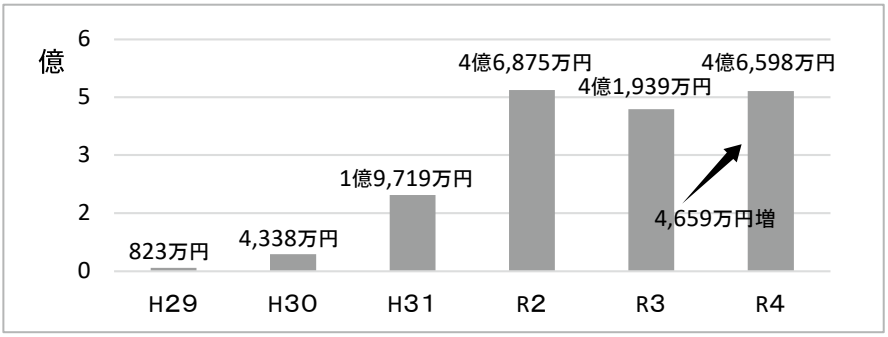
歳出



南郷地区の単身者住宅建設工事に8，100万円を支出しています。
※令和5年度までの繰り越し事業です。

昨年の台風14号による被災が甚大であったため、災害復旧費が前年度より3億1，155万円(75.2%)増額となりました。

ふるさと納税額の推移



ふるさと納税が使われた事業は以下のとおりです。（一部抜粋）

- 福祉工房ゆめたまご活動補助金
- 子どもの医療費助成
- 保育所、児童クラブ運営委託事業
- 救急救命業務委託
- 配食サービス、サロン、百歳体操
- 学校給食運営

令和4年度実施

主な事業

移 住・定住単身者用住宅工事

移住・定住の促進をはかるため、南郷神門地区に木造2階建て（10戸）を建設しました。令和5年度への繰り越し事業となっていますが、令和5年6月に完成し、現在入居者を募集しています。

8,100万円

木 質バイオマス活用調査

エネルギーの地産地消、地域資源の循環型林業の構築、林業・農業・畜産業連携による町づくりを目的に、町内の未利用木質バイオマスの燃料化および木質燃料を活用した小規模木質バイオマス熱電供給事業の可能性について検討を行い、今後の方針を明確にするため推進活用計画を策定しました。

990万円

屋 外サウナ施設（レイクランド・コテージ山霧）

9月14日に行なった現地調査の様子

330万円

監査委員の目！

7月より峰村芳生（みねむら よしなり）代表監査委員と早川節夫（はやかわ せつお）議選監査委員によって約1ヶ月に渡り決算審査が行われ、9月1日議場において峰村氏より議会へ決算審査に関する意見書の報告が行われました。

監査委員も現地を見ました（南郷地区単身者住宅）

（監査意見書　一部抜粋）

- 令和4年度は、台風14号による被害が甚大で、民政、消防防災活動、および、町道、林道、農地・農業施設等の災害復旧に多くの事業が行われた。翌年度繰り越し額も大きい例年と異なる歳出状況であるが、台風災害対応等のために特に財政対応がなされたもので、適切な財政運営が行われたと認められる。
- 南郷温泉の指定管理者は、令和4年度末をもって第3セクター（株）南郷温泉による管理を終了し、次年度から民間企業が管理することとなった。管理形態の向上を目指して指定管理者の更改を行ったものと考えられ、業務実績が評価される。

認定

付記事項として・・・

①職員については、昨年の台風１４号の災害復旧に、昼夜を問わず尽力いただき敬意を表する。
②町単独災害見舞金で、空家の浸水被害に対して見舞金を支給しているが、その是非について検討し、全ての町単独災害見舞金の支給基準を定めること。
③ふるさと納税の寄付額が伸び悩んでいるので、寄付額の増への取組みを更に強化すること。例えば、その仕組みを広報誌やケーブルテレビなどで町民に周知して、親戚知人に対して寄付をピーアールしてもらえるような工夫をすること。
④消防団員の減少により、消防活動や消防施設の点検が十分にできない地域は、自主防災組織と連携し、徹底した活動や点検ができるよう取組みを推進すること。
⑤主要施策の成果に関する資料の記載については、昨年議長名の文書でお願いをしていたところだが、取組みや成果が不明な事業が多く見受けられたので、明確な記載をすること。

ポイント！

付記事項とは
審査の結果に審査事項に対する意見等を付け加えるもの。

第3回定例会

一般会計補正予算　9億1,355万円を追加

可決

第３回定例会では令和４年度決算認定のほかに、補正予算、議員発議による意見書など２１件の議案が上程され、いずれも原案のとおり可決しました。

決算認定	条例	補正予算	その他
8件	1件	7件	5件

災害復旧へ向けて

災害復旧費　8億190万円

令和5年台風2号、6号、令和4年台風14号により被災した箇所の復旧を行う。

農地・農業用施設‥‥1億4,068万円
林業施設‥‥‥‥‥‥2,761万円
公共土木施設‥‥‥‥6億3,361万円

被災者生活再建に向けた支援金　325万円

宮崎県・市町村被災者生活再建支援金給付の対象となる、令和4年台風14号の被災世帯に対し、支援金を支給する。

対象世帯‥‥6世帯

肉用牛繁殖農家への支援

和子牛生産者臨時経営支援　412万円

飼料価格の高騰が続いている中、子牛価格の急激な下落により肉用牛繁殖農家の経営は大変厳しいものとなっている。国が実施する和子牛生産者臨時経営支援事業への上乗せ助成を実施することにより、経営継続の支援を行う。

（交付の条件）
令和5年5月から11月に販売された子牛の延岡家畜市場平均価格が、60万円を下回った場合、その差額の4分の1を交付する。
限度額は11,000円

ポイント　国が実施する「和子牛生産者臨時経営支援事業」とは？

四半期ごとの平均価格が国が決めた価格を下回った場合に、差額分を交付するもの。

第2次　価格高騰対策事業

生活応援商品券の配布　2,222万円

原油・物価高騰の影響を受けた町民の家計負担軽減と地域経済に対する支援のために、全世帯へ8,000円の商品券を配布する。

※11月上旬より各世帯へ直接郵送予定。

消防施設解体工事

消防機庫解体　64万円

西郷分団第2部の消防機庫（上野原　越地区）が老朽化により隣接する民家に影響を及ぼすことから解体撤去を行う。

解体予定の消防機庫

質　機庫解体後、新たに新設するのか。

答　機庫は使用していなかったものであるため、新設はしない。

第3回定例会　その他議案

公の施設の指定管理者が変わります

天体観測や自然観察など観光・教育の振興を目的として北郷に設置されている「中小屋キャンプ場等施設」は現指定管理者の観光協会より指定管理者辞退の届出が出され、9月末日で指定管理の期間が終了することから10月1日以降の管理運営について新たに指定管理者を指定しました。

●新たな指定管理者

ジェーピーティー　ツアーズ　ジャパン
JPT・Tours・Japan株式会社

●会社概要

代 表 者：代表取締役　米元　一泰
会社設立日：平成26年6月26日
所 在 地：高知県高岡郡中土佐町大野見神母野652
資 本 金：400万円
従業員数：10名
業務概要：宿泊施設運営、通訳サービス、
　　公衆浴場・食堂・喫茶店・キャンプ場運営

●指定の期間

令和5年10月1日から令和9年3月31日

質　指定管理委託料に変更はあるのか。

答　これまで同様の委託料で運営していただく。

質　今の段階で修繕するところはないのか。

答　コテージが数棟使えないため、解体する予定。解体に係る予算については今年度の当初予算に計上している。

森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書

森林環境譲与税の創設経緯や目的に鑑み、森林の多い市町村が必要な森林整備をより一層推進することができるよう、譲与基準を見直すこと。

文教産業常任委員長　那須富重議員より、森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書についての議案が提出され、原案のとおり可決されました。

可決された意見書は衆参両院議長・総理大臣・各所管大臣へ送付しております。
上記内容を強く要請しました。概要は以下の通りです。（一部抜粋）

（意見書）

森林整備を着実に実施していくための財源として令和元年度に森林環境譲与税が創設され、その活用が期待されている。

国は近年多発する豪雨によって起こる洪水氾濫や山腹崩壊等に加え、停電の原因となる倒木等に対応するため、森林環境譲与税を増額し、森林整備を促進すると発表したが、現行の譲与基準を維持したままでは早急な整備を必要とする森林を抱える地方自治体への適正な配分は行われず、防災上の観点から、また安定した木材の供給源として、森林整備を促進する財源としての趣旨を損なうことが懸念される。

こうした山間部における様々な課題に早急に対応し、森林整備や人材育成・担い手確保といった取組を今後本格化させていくには、多くの森林を抱える我が美郷町では、今の譲与基準のままでは森林整備の費用に不足が見込まれ、さらなる財源が必要となっている。

※議案一覧・議決結果は、ホームページでご覧になれますが、QRコードでも簡単にご覧になれます。

議案一覧　議決結果

第３回・第４回臨時会

７月１０日に第３回臨時会、８月７日に第４回臨時会を開催し、補正予算や工事請負契約について合計６件の議案が上程され、いずれも原案のとおり可決しました。

指定管理者変更による清算金の発生

第三セクター清算補助金 1,720万円

石峠レイクランドの新たな指定管理者への移行にともない、株式会社レイクランド西郷内の利益の内部留保が不十分であり資金不足である。自立での解散・清算が困難で、株主総会等において解散決議する第三セクターに対して清算経費の一部を支援する。

※7月1日より株式会社ケイメイへ指定管理者が変更となっています。

非課税世帯へ給付金を支給

価格高騰重点支援給付金 4,275万円

国の経済対策として、電力・ガス・食料品等の価格高騰による影響が特に大きい住民税非課税世帯等に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行うため給付金を支給する。

支給金額‥‥1世帯あたり3万円
対象者‥‥‥令和5年度住民税非課税世帯、家計急変世帯

議会活動報告

総務厚生常任委員会委員会調査

～事業継続のための体制整備・見直しを～

美郷町社会福祉協議会より、実施事業、人材不足の実状や今後の人材確保について説明を受けました。

１．調査日　令和５年７月２７日（木）
２．調査場所　社会福祉協議会　会議室

社会福祉協議会の現在の職員数は、常勤職員は臨時職員を含めて１３５名おり、生活福祉資金貸付、介護予防支援、保育所運営など、２５の事業を行っている。

その中で、介護職員は全国的に人材不足であり、賃金アップや休暇が取得しやすい環境整備を行って、今後の人材確保に努めたいとのことであった。

また、社会福祉協議会の現在の職員数は、町の事務職員と同等数であるが、組織のトップである会長は、町長が非常勤で兼務しているので、効果的な業務を行うには専任の会長が必要ではないかとの意見が出され、協議会もその方向で福祉に精通した人材を探しているが難航しているとのことである。

大規模災害時のボランティア受け入れを担っているが、町民に密接な福祉事業を担っているので、災害時でも通常運転の必要があり、現状では受け入れができる体制が取れないとの認識であったので、町行政と一体となった体制構築に向けた協議が必要であるとの意見が出された。

また、社会福祉協議会が管理している屋内運動場「スパーク西郷」について６月に行なった点検調査についても説明を受けた。

質　災害時の要支援者等の連絡体制はどうなっているのか。

答　毎年行政と連携し、対象者名簿を作成している。関係機関へ渡しており、社会福祉協議会より直接声かけを行い避難を促すこともある。

質　シルバー人材センターの業務はどのようなものなのか。

答　地域差があるが、観光施設の整備をしていただいているところもある。今後は女性の会員増、仕事の多様化を進めていきたい。

議会活動報告

視察来町（西米良村議会）

１．日時　令和５年７月２０日（木）
２．場所　美郷町役場　第３会議室

西米良村から本町議会で取り入れているタブレットについて視察されました。
本町で導入した経緯、費用面について、また、導入している会議システム等を実際にタブレットに触れてもらいながら説明しました。
西米良村でも導入について検討を進めておられ、導入によるメリットデメリット等質問を受けました。

子牛セリ市を視察

１．調査日　令和５年７月２４日（月）
２．調査場所　東臼杵家畜市場

写真は９月に行われたセリ市の様子

東臼杵家畜市場へ子牛セリ市を視察に行き、畜産農家から直接話をうかがいました。
現在燃油・飼料価格高騰に加え、和牛子牛価格の下落により畜産農家は大変厳しい状況にあります。
畜産業が後退していかないよう、議会としても注視してまいります。

商工会より要望書を受け取りました

８月２９日に美郷町商工会から美郷町議会議長あてに要望書が提出されました。
町内商工業者を取り巻く情勢は、人口減少による購買力の低下や都市圏への購買力の流出、事業承継の問題、買い物弱者対策など厳しいものがあるなかで、町と商工会とで諸課題の解決のため取り組みを重ねており、一定の成果を収めています。
今後議会としても町内商工業の活性化のため尽力してまいります。

要望事項（一部抜粋）
・美郷町コロナ版商工業サポート事業補助金の継続および新規開業枠の確保
・事業者の経営を圧迫する「みさ得券」の月１回換金体制の見直し
・プレミアム商品券事業の継続と拡充
・建築業にとって大きな後押しとなっている「一般住宅建築支援事業」の継続と拡充

広報への貴重なご意見ありがとうございました

年に一度開催しております、「広報モニターさんとの意見交換会」を９月２１日に開催しました。
当日は様々な視点からのご意見や要望をいただき、大変参考になりました。
いただいた意見は委員会で検討を行い、より良い議会広報づくりに努めてまいります。

（いただいた意見）
・表紙の写真は、校長先生や森林組合の所長など町内の人を知るきっかけになって良い。
・横文字や専門用語はふりがなや解説を付けてほしい
・写真が多いと目に付きやすく、読むきっかけになる。

町政を問う 一般質問

令和5年第3回定例会の一般質問は、9月5日の1日間の日程で行われ、4名の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次の通りです。

また、本会議でのやりとり（会議録）がホームページで閲覧でき、一般質問もすべて見ることができますので、ぜひご覧下さい。（議会終了後、会議録の調製等に3月程度かかりますので、あらかじめご了承下さい。）

ふるさと納税について

甲斐（かい） 秀徳（ひでのり） 議員

甲斐 **納税制度が１０月より改正される。それに伴い今後当町ふるさと納税寄付額の目標、返礼品開発など、どのようにするのか。**

町長 令和４年度の寄付額は4億6，６００万円であり、なかなか5億を超さない。制度改正のため美郷町ならではの商品開発が必要。５億、６億になると非常に厳しくなる。

甲斐 **返礼品開発が今後寄付額を伸ばすキーポイントになると考えるが。**

町長 ふるさと納税のデータ活用研究事業を令和５年から７年まで行い寄付額を増やす研究と商品開発をしていく。また経費の圧縮も大切である。

和牛繁殖農家支援、営農指導について

甲斐 **和牛子牛価格の下落が止まらない。９月セリの結果もどうなるかわからない。町の畜産振興も今後後退するかもしれない状況を町長はどのように捉えているか。**

町長 コスト削減の対象として自給飼料と分娩間隔の短縮だと考える。国と合わせて交付金、補助金を出してきた。今後どうするかは動向を見たい。

今回の補正予算には和牛子牛の４分の1の手当を行う。今後、どこに手を入れた方が良いか、生産者と話し合いながら行いたい。

甲斐 **県の母牛更新補助と町の子牛導入補助の上乗せ補助はできるのか。**

町長 県補助と町補助は違うので上乗せ補助は可能である。

甲斐 **クラスター事業での繁殖農家の借入金返済払込延長支援は。**

町長 計画をした時期との差があるが計画の練り直し、長くしていただく働きかけを県などにしていく。若い経営者に負担がかからないように、また、やめないようにしていく事が必要。

議会を見にこんね！

どなたでも傍聴できます。
傍聴席の人数制限はございませんので、お気軽に議場へお越しください！

※体調不良の方は傍聴をご遠慮願います。また、手指の消毒をお願いしております。

第3回定例会の傍聴者数 1人

第3回・第4回臨時会の傍聴者数 0人

※臨時会は一般質問を行いません。

次回定例会は、12月8日(金)開会予定です。

畜産農家の窮状（きゅうじょう）について

那　須　**畜産農家が子牛セリ価格の急激な値下がりと飼料等の高騰で悲鳴を上げている。振興対策をすべきと考えるがいかがか。**

町　長　国の計画と実情があまりにも違うので県に練り直しを要望しつつ、借り入れの償還が始まる若い人たちは経営に支障をきたすので、町としてできる限りの手助けをしていきたい。

那　須　**耕畜連携により飼料の自給率を高めるべきでは。**

町　長　町が中に入って耕畜連携を進めていく必要が出てきたと考える。

頭首工の整備を急ぐべき

那　須　**南郷の第一用水等の取水口がある堰（せき）に問題があり、水路が毎年、台風など大きな降水量がある度、土砂吐で捌けきれない土砂流入等により機能不全に陥っている。優先的に整備を急ぐ必要があるがいかがか。**

町　長　県営事業で頭首工の整備が検討されているが、土砂吐の現状を県に報告し、一番良い方法を検討し実施していきたい。

那須（なす）　富重（とみしげ）　議員

コンテナ苗栽培の普及促進

那　須　**林野庁では杉コンテナ苗に移行することを奨励している。森林環境譲与税を駆使して杉コンテナ苗の普及に努めては。**

町　長　森林環境譲与税の譲与基準の人口割が減り、面積割が増えれば譲与額も増えるのでハウス、散水施設等に補助ができると思うが、もう少し調査したい。

那　須　**植栽時でのドローン等、資材の支援はできないか。**

町　長　いろんな制度事業があるので調べて、できるとなればスピード感をもって進めていきたい。

ポイント１　**「頭首工」とは？**　河川をせき止めて水位を上昇させ、水路へ農業用水を流し込む施設の総称。
※堰（せき）は川をせき止める役割。

町道の災害箇所および維持、管理について

兒　玉　**昨年度の台風14号による町道災害箇所の復旧作業の進捗状況は。**

町　長　災害箇所９８件、発注箇所６９件、うち完成したのが３３件である。

兒　玉　**最近は降水量が多くなり従来の側溝では処理しきれない場合があると思う。町道、林道の路肩崩壊防止に側溝の長い箇所においては、災害軽減の為に横断溝を追加設置する必要があると考えるが。**

町　長　現場の実状に合った横断溝の設置を進めたい。

兒　玉　**町道は、住民の道路愛護活動により集落内においては整理がされているが、少し離れているところにおいては、木の枝や落ち葉、土砂が路面に堆積、また、側溝につまり通行の危険や災害の誘発につながる事が考えられる。町道の維持管理規則に従い適切な時期に除去処理はできないか。**

町　長　道路維持に４５００万円ほど予算付けをしているが、まだまだ難しい部分がある。今後も安心安全の道路を維持管理し、続けていく。

兒玉（こだま）　鋼士（ごうし）　議員

原木椎茸の振興について

兒　玉　**町の椎茸の植菌量が、年々減少している。今後の生産量の減少に少しでも歯止めをかけるために、原木供給事業の拡充をはかる必要があると考えるが。**

町　長　原木供給事業は必要で、どのようにやり進めればよいか今後精査していきたい。

兒　玉　**共選場に預けることで３８種類に選別され、単価の向上にも繋がるので、共選場の利用促進のため、現在３分の１の使用料の補助率を２分１に見直せないか。**

町　長　出荷までに補助している。まんべんなく補助が回るよう結果を見ながら対処したい。

町の特産品の販売・加工について

若　杉　**町と町内加工品グループが連携し、新商品の開発や加工研修の支援、また町有の施設を整備し貸出しはできないか。**

町　長　今のところ加工品グループへの具体的な取り組み等は考えていない。ただし遊休の施設については利用していただいて問題ないと考える。

若　杉　**新規参入者の場合、町所有の施設の利活用が可能か、また使用料・公共料金・修繕維持費負担等の基準が明確になっているのか。**

町　長　そのような方がいれば後押しは必要だと考える。使用料金等に関しては条例で定められているものと、ケースバイケースで決めていくものがあると認識している。

救急搬送業務について

若　杉　**町救急要請の現場から搬送先等の判断は、どの様なマニュアルがあるのか。**

町　長　搬送先は町内医療機関を原則としている。しかし、緊急度・重症度により現場の救急救命士が町内医療機関の医師の助言を仰ぎ、ドクターヘリ・ドクターカーの要請や町外医療機関に直接搬送を行う場合もある。

若杉（わかすぎ）　伸児（しんじ）　議員

若　杉　**ドクターヘリの出動要請の判断は、どの様なマニュアルがあるのか。**

町　長　119番通報を受けた時点、または救急隊が現場に到着した時点で『ドクターヘリ出動要請基準』に基づき、必要性があると判断した場合に要請を行う。

若　杉　**ドクターヘリの出動できない基準は。**

町　長　運行は毎日午前８時30分から日没となっている。条件として昼間有視飛行とし、操縦士が飛行可能と判断した場合に限る。なお、運行の途中であっても天候不良等、操縦士の判断により飛行の中止や変更もある。

議員のひと言コーナー

美郷栗のブランド化を目指して

川村（かわむら）　義幸（よしゆき）　議員

秋が来た。食欲の秋です。

美郷町は栗が美味い、梨が美味い、米が美味い中でも私は栗が好きだ。栗は蒸して食べても美味しいし、栗おはぎ、栗おこわ等色々な食べ方があります。どの食べ方でも栗は美味しい美郷町の産物です。

また、美郷町には栗を使った美味しいスイーツもあります。耕作放棄地に栗を植栽してもっともっと栗の収穫量を増やして美郷栗を有名にできたらと思う。

「美郷栗、笑って落ちたら金になる」

いだごろ

那須（なす）　富重（とみしげ）　議員

今年の８月１５日、４年ぶりのいだごろ祭りが開催されました。

「まったとれたーいだごろじゃー、しょっこほい、しょっこほい」「まったとれたーおっけなもんじゃネっ、しょっけほい、しょっけほい」「うんまいもんじゃねーどこん子かい、しょっこほい、しょっこほい」

と棚の口説きと太鼓、三味線の絶妙な間合いが、会場にいる人たちを引き込んで、踊りの渦はやがて何重にもなり、ところせましと汗だくになって踊る「いだごろ」は迫力があります。

価値ある農業とは

甲斐（かい）　秀徳（ひでのり）　議員

農業ジャーナリストの小谷あゆみさんが新聞でこう述べている。

「金儲けと価値ある農業は違う。単に食料を量産する農業はAIに任せて、心を満たすために地域を耕す時代へ。」

私は自分で満足する農業であればいいと思う。価値観は人それぞれ違うからだ。自分の仕事として農業をやって良かったと最後に思えるようにしたい。今は二刀流で手を広げすぎて考える余地がない。つまり季節に追われ後手になっている。ゆとりある農業が先決。

あれからどうなった？ ～追跡調査～

携帯電話のエリア拡大について

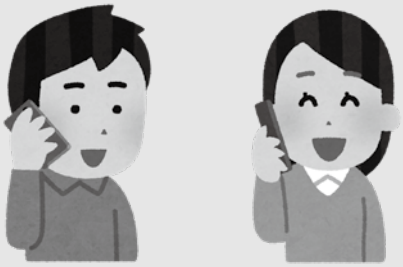
（平成３０年３月議会での一般質問）

中嶋（なかしま）　奈良雄（ならお） 議員

問 農林業の作業の時、また事故や火災の時、携帯電話が利用できるかできないかは重要なことと思う。早期に携帯電話使用エリアを町内全域へと拡大すべきと考えるが。

答（町長）
採算の問題もあり、事業者もなかなか着手してくれないという部分もある。不感地帯の解消に向け事業者にもお願いしたい。不感地帯ができることは町のためにはよくないと思っているので努力していく。

（企画情報課）
事業者も採算の問題もあり難しい部分もあるが、今後も引き続き事業者に働きかけを行い、まずは住居のある地域を重点的に不感エリアの解消に努める。



（令和5年9月25日現在）

災害復旧事業について

（令和5年3月議会での一般質問）

山本（やまもと）　文男（ふみお）議員

問 公共性の認められるボランティア災害復旧作業においては、燃料費の支援が必要と考えるが。

答（町長）
公共性が認められる場合は支援を行う。

◀今年台風6号による倒木

（建設課）
公共性の確認については、関係者と職員で立ち会いを実施し、判断を行いたい。

（令和5年9月8日現在）

第18回

美郷町の元気びと

これからも作品を残し続ける
北郷 夏田佳麿（なつだ よしまろ） さん

今回は、私が密かに「ミサト・バンクシー」として敬愛している、北郷入下の夏田佳麿さんに体当たりインタビューをしてきました。

夏田さんの庭には、ピラミッドやスフィンクスが配置され、コンクリートの地面にも様々な夢のような作品が形作られています。

作品を作るようになったきっかけは。

30年前頃より、歴史を読み物ではなく具体的に表現したいと思うようになりました。

どんなご苦労が？

地元の素材（石など）の利用に徹することから、その材料を集めることが大変でした。

好きな芸術家がいたら教えてください。

別に尊敬する芸術家はいませんが、往年の遺産の中にこそ無名の芸術家がいることと思います。

今後の抱負は？

死ぬまでにいろんな作品を作りたい。アイディアはいっぱいあるから、あの世に行っても作るしかない。

模倣でもまねして作ってみると、やってみないと分からない色々な苦労があり、その苦労を味わうことが、歴史を知ることにつながると思います。

▲夏田さんがこれまでに作成した作品。このほかにもたくさんの作品を作成しています。▼

古代人の城の作り方の本がありますが、書いてあることは自分がたどり着いたことと似ていることから、こんな時古代人の心に触れた思いになります。

いただいた回答もファンタジーにあふれていました。次はどんな作品が生まれるのでしょうか。

（取材　山本　文男）

美郷町の元気びと募集！

美郷町議会だよりでは、美郷町で活動している元気な人「元気びと」を募集しています。ぜひ、ご一報いただければ取材に伺います。自薦他薦は問いません。ご応募お待ちしております!!

議会事務局
TEL(0982)66-3607

編集後記

新型コロナウイルス感染症が、5類感染症に移行し、地域の行事もコロナ前に戻りつつありますがまだまだ油断できません。

今回の第3回定例会は、令和4年度決算と5年度の補正予算が主な審議でした。

この議会だよりを読むころには、暑さも和らぎ栗の収穫・稲刈りも終わり、秋の味覚を堪能していることと思います。

今年は昨年のような甚大な台風災害は今のところありませんが、このまま台風が発生・上陸しないことを祈っております。

川村　嘉彦

（編集）
美郷町議会
広報広聴特別委員会
広報部会
部会長……中嶋奈良雄
委　員……中田　武満
川村　義幸
川村　嘉彦
オブザーバー
山本　文男

※この議会だよりは1部 39.4円でできています。